

ArtemiS SUITE
Project

Code 50030

APR 030 データベース

ArtemiS SUITEのデータベースにより、録音データや解析結果を素早く簡単に検索することができます。このデータベースにはスキャン機能があり、選択したディレクトリ（ローカル及びネットワーク）を定期的にバックグラウンドで検索し、インデックス内で追加されたデータのメタデータを更新します。

概要

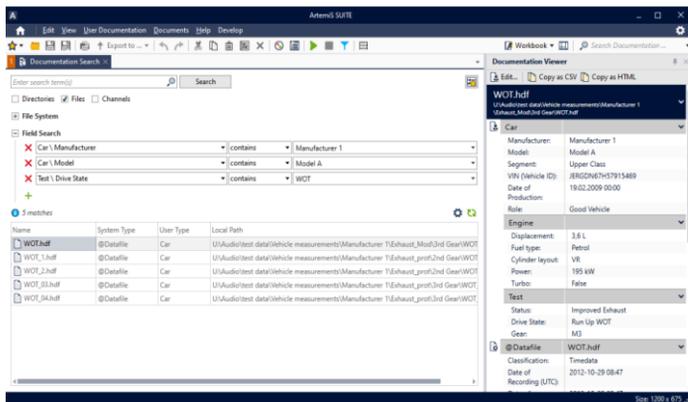
APR 030 データベース

Code 50030

APR 030によりローカルデータベースでデータをインデックス化でき、体系的で便利な検索が可能になります。

ユーザードキュメントに加えて、ユニット、フロントエンド、センサーデータ等のシステムドキュメントを検索することも可能です。ファイル名やパスも検索できます。

データベースの内容のソートと表示はナビゲーションビューを通じてカスタマイズでき、ユーザーニーズに応じてデータを体系化できます。データは変更されません。



フィーチャー

データの迅速なインデックス化

- ▶ 全サブフォルダーを自動で包含しながら新規フォルダーをインデックス化
- ▶ 設定可能なインデクシング間隔でのデータベースの自動更新

データベース検索

- ▶ ユーザードキュメントとシステムドキュメントの包含
- ▶ 複数の条件による同時検索
- ▶ ファイル名/パスの検索
- ▶ 結果のソート
- ▶ Poolプロジェクト（APR 010が必要）、自動化プロジェクト（APR 050が必要）、標準化テストプロジェクト（APR 220が必要）、コンパクト解析プロジェクト（APR 100が必要）、サウンドエンジニアリングプロジェクト（APR 190が必要）で、データビューワー、チャンネルエディター等を利用し検索結果から直接さらなる処理を実行。
- ▶ ファイルをコピー & ペーストやドラッグ & ドロップで他のプログラム部分に転送。

ユーザー定義のナビゲーションビューを任意の数だけ設定でき、データキャリア上の上の実際のデータを移動することなく、データベースの迅速かつ簡単なソートが可能です。

- ▶ 検索パスの遡及的な追加または変更
- ▶ ツリー構造での一覧できる既存のすべてのナビゲーションビュー
- ▶ ナビゲーションビューのXMLファイルとしてのインポートとエクスポート

アプリケーション

データの迅速かつ簡単な検索とソート

データベース

データベースにより、属性でファイルを検索したり、ソートしたり、ナビゲーションビューで表示できます。データはデータベース上でのみインデックスされ、保存や変更はされない為、データベースのバックアップをとる必要なく、ディスク容量を節約できます。個別のユーザーアカウントでログインしているWindowsユーザーごとに、ArtemiS SUITEは専用のローカルデータベースを作成します。

検索機能

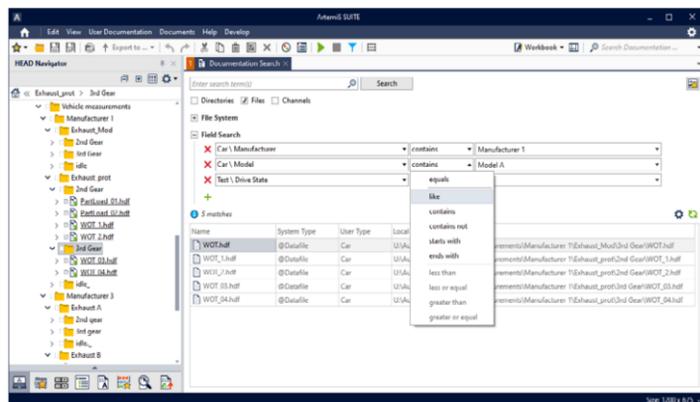
検索機能は、特定の個別のクエリに非常に適しており、結果がわかり易くに整理、ソートされます。

メインウィンドウの入力フィールドを介して、インデックスデータのドキュメント項目内での検索を素早くかつ直接開始できます。

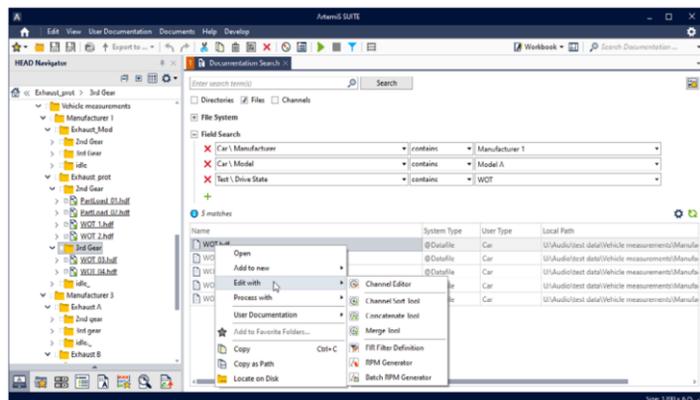
HEADナビゲーターと同様に、データベース検索の検索結果にあるファイルは、コンテキストメニューを介してArtemiS SUITEの殆どのプロジェクトや処理ツールで直接利用できます。

ドキュメントインデックス

ドキュメントインデックスを利用して、インデックス化されたデータをフィルタ処理やソートされた方法で表示できます。複数のユーザーが同じ元データにアクセスし、個々のニーズに応じてナビゲーションビューを作成し、自分の基準でデータをソートできます。データセット自体はこれによる影響を受けません。



検索機能は、インデックス化されたデータセット内で素早く快適な検索を可能にします。



データベース検索の結果を通じて、ArtemiS SUITEの殆どのプロジェクトや処理ツールに右クリックで直接アクセスできます。

要件： **APR Framework (Code 50000)**



お問い合わせ

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134
横浜ビジネスパークウエストタワー 8F

電話： 045-340-2236
Eメール： headjapan@head-acoustics.com
ウェブサイト： www.head-acoustics.com